

ビタミンBook



9号

発行: 笠田高等学校図書館

2020.8



『少年と犬』

はせせいしゅう
馳星周(著) 【913.6】

おすすめ!

第 163 回直木賞を先日受賞したばかりの本です。早速読んでみました。癖のない文体で、読みやすいのが印象的です。

犬の名前は多聞。多聞の体内に埋め込まれたマイクロチップから岩手県で飼われていたことはわかるのですが、飼い主とは連絡が取れません。多聞は出会った人々に助けられるのですが、実は人の心を理解し寄り添うことのできる犬。傷ついた人の心を癒やしたのです。でも、多聞は本当に愛してやまない人の元へ向かう途中でした。是非、読んでみて下さい。

★『不夜城』 ★『アンタッチャブル』
図書館にあります。

～図書館からのお知らせ



☆ 図書館の本の長期貸出について

ひとり5冊まで

返却日 8月24日(月)

☆ 夏休み中の図書館開館日について

8月8日(土)～8月16日(日)、

図書館は閉館します。

「ふわ～ん」とあの独特の羽音。「あっ」と気がついた時には、もうすでに彼女にやられています。「かゆい(泣)」・・・

「蚊」特集



私たちのこと知りたい??

「あなたは嫌いかもしれないけど、とってもおもしろい

蚊の話」

三條場千寿/比嘉由紀子/沢辺京子(著) 【486】

Q なぜ刺すの?

A 子孫を増やすための特別食です。

Q なぜ何回も刺すの?

A 満腹が望みです。

Q わたし、人よりよく刺されるんですけど?

A 遺伝的にある程度決まってるみたい。

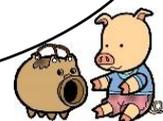
3人の蚊学者(?)による「蚊」の図鑑。

「蚊」について徹底的に調べ上げたこの本を手にとれば、「蚊」博士になれるかもしれません。

「蚊」について書かれている本を 紹介します

『家の光 7月号 特集「蚊のトリセツ」』

『蚊がいる 梶村弘随意筆集』
梶村弘(著) 【914】



新しい本がいっぱい・・・

新刊書コーナーに置いていない本もあります。
カウンターへ声をかけて下さい



	書名	著者名	出版社	分類番号
1	岩波科学ライブラリー289 驚異の量子コンピュータ	藤井啓祐	岩波書店	007.1
2	なるには Books66 特別支援学校教諭になるには	松矢勝宏 他	ペリかん社	378
3	おたのしみ歳時記	杉浦さやか	ワニブックス	386
4	ハメルーンの笛吹き男 伝説とその世界	阿部謹也	筑摩書房	388.34
5	今の空から天気を予想できる本	武田康男	緑書房	451.28
6	ツバメのひみつ	長谷川克	緑書房	488.99
7	メーター検針員テゲテゲ日記	川島徹	三五館シンヤ	540.9
8	マンガで読む発酵の世界	黒沼真由美	緑書房	588.51
9	ノムさんへの手紙		ベースボールマガジン社	783.7
10	暮らしを手づくりする	山本教行	スタンド・ブックス	751.1
11	漫画家と猫 vol.1	萩尾望都 他	河出書房新社	726.101
12	初山滋 永遠のモダニスト	竹迫祐子	河出書房新社	726.601
13	悩ましい国語辞典	神永暁	時事通信社	810.4
14	さらに悩ましい国語辞典	神永暁	時事通信社	810.4
15	王の祭り	小川英子	ゴブリン書房	913.6
16	首都圏パンデミック	大原省吾	幻冬舎	913.6
17	首里の馬	高山羽根子	新潮社	913.6
18	地球にちりばめられて	多和田葉子	講談社	913.6
19	少年と犬	馳星周	文藝春秋	913.6
20	虫とゴリラ	養老孟司/山極寿一	毎日新聞出版	914.6
21	詳注アリス 完全決定版	マーティン・ガードナー ルイス・キャロル 高山宏(訳)	亜紀書房	933.6
22	まぼろしの小さい犬 岩波少年文庫	フリハ・ピアス	岩波書店	933.7
23	ザリガニの鳴くところ	デーリア・オーエンズ	早川書房	933.7
24	その日の決定	エリック・ウイヤール	岩波書店	953.7
25	青い双葉の沼 (絵本)	かこさとし	復刊ドットコム	382.1
26	摂食障害オバケの “ササヤキ”やせたら要注意 (絵本)	雨こんこん(作) 池田蔵人(絵)	少年写真新聞社	493.7
27	ぜんぶわかる!ジャガイモ (絵本)	安田守	ポプラ社	616.8
28	「走る図書館」が生まれた日 (絵本)	シャーリー・グレン	評論社	016.253
29	青春サプリー 自分を変えてくれる場所	安藤隆人 他	ポプラ社	913.6
30	探偵日暮旅人シリーズ	山口幸三郎	KADOKAWA	913.6



